

令和8年度 年間授業計画(東京都立科学技術高等学校)

| | | | | |
|-------|----|------|----|-----|
| 学科 | 学年 | 教科 | 科目 | 単位数 |
| 創造理数科 | 2 | 保健体育 | 保健 | 1 |

| | | | |
|---------|---------|---------|----|
| 1学期配当時数 | 2学期配当時数 | 3学期配当時数 | 計 |
| 14 | 16 | 9 | 39 |

| |
|---------------|
| 使用教科書 |
| 現代高等保健体育(大修館) |

教科の目標

| | | |
|--|--|--|
| 【知識及び技能】 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 | 【思考力、判断力、表現力等】 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 | 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。 |
|--|--|--|

科目の目標

| | | |
|--|--|--|
| 【知識及び技能】 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 | 【思考力、判断力、表現力等】 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 | 【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。 |
|--|--|--|

■1学期

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 |
|--|--|--|---|---|---|
| (3)生涯を通じる健康 単元名:ア. 生涯の各段階における健康 【知識及び技能】 ・生涯を通じる健康の保持増進や回復には、各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を通じる健康における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組むことができる。 | ・指導事項 ⑦思春期と健康 ⑧結婚生活と健康 ⑨加齢と健康 ・教材:自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 ・生涯を通じる健康の保持増進や回復には、各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯を通じる健康における事象や情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を言ったり書いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。 | ○ | ○ | ○ |
| (3)生涯を通じる健康 単元名:イ. 労働と健康 【知識及び技能】 ・労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する障害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要がある事を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を通じる健康について、自他や社会の課題の解決解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、書いたりして、道筋を立てて説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組むことができる。 | ・指導事項 ⑦労働災害と健康 ⑧働く人の健康の保持増進 ・教材:自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 ・労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する障害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理が必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 ・生涯を通じる健康について、自他や社会の課題の解決解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、書いたりして、道筋を立てて説明しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。 | ○ | ○ | ○ |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | ○ |

■2学期

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 |
|---|---|--|---|---|---|
| (4)健康を支える環境づくり 単元名:ア. 環境と健康 【知識及び技能】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・環境と健康に関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、主体的に取り組むことができる。 | ・指導事項 ⑦環境の汚染と健康 ⑧環境と健康に関わる対策 ⑨環境衛生に関わる活動 ・教材:自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、理解しようとしている。 【思考・判断・表現】 ・環境と健康に関わる情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な整備や活用方法を選択し、それらを説明しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・環境の汚染と健康、環境と健康に関わる対策、環境衛生に関わる活動について、主体的に取り組もうとしている。 | ○ | ○ | ○ |
| (4)健康を支える環境づくり 単元名:イ. 食品と健康 | ・指導事項 ⑦食品の安全性 | 【知識・技能】 ・食品の安全性を確保することは健康を保持増進する | ○ | ○ | ○ |

| | | | |
|--|--|--|--------------|
| <p>【知識及び技能】 ・食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・食品の安全性、食品衛生に関わる活動について、主体的に取り組むことができる。</p> | <p>④食品衛生に関わる活動</p> <p>・教材：自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等</p> | <p>上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解しようとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・食品の安全性と食品衛生に関わる活動について、習得した知識を日常生活に適用して、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・食品の安全性、食品衛生に関わる活動について、主体的に取り組もうとしている。</p> | |
| <p>(4)健康を支える環境づくり 単元名：ウ。保健・医療制度及び地域の保健・医療機関</p> <p>【知識及び技能】 ・生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要であること。また、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら生活の質の向上のために利用の仕方を整理することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・我が国の保健・医療制度、地域の保健・医療機関の活用、医薬品の制度とその活用について、主体的に取り組むことができる。</p> | <p>・指導事項 ⑦我が国の保健・医療制度 ④地域の保健・医療機関の活用 ⑤医薬品の制度とその活用</p> <p>・教材：自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 ・生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要であること。また、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることを理解しようとしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・医薬品の制度とその活用について、医薬品には承認制度があり、販売に規制が設けられていることと関連付けながら生活の質の向上のために利用の仕方を整理しようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・我が国の保健・医療制度、地域の保健・医療機関の活用、医薬品の制度とその活用について、主体的に取り組もうとしている。</p> | <p>○ ○ ○</p> |
| <p>定期考査</p> | | | |

■3学期

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 |
|---|--|--|--------------|---|---|
| <p>(4)健康を支える環境づくり 単元名：エ。様々な保健活動や社会的対策</p> <p>【知識及び技能】 ・我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを、理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な保健活動や社会的対策について、主体的に取り組むことができる。</p> | <p>・指導事項 様々な保健活動や社会的対策</p> <p>・教材：自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 ・我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを、理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために、適切な情報を選択・収集して、分析・評価し計画を立てようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な保健活動や社会的対策について、主体的に取り組もうとしている。</p> | <p>○ ○ ○</p> | | |
| <p>(4)健康を支える環境づくり 単元名：オ。健康に関する環境づくりと社会参加</p> <p>【知識及び技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。また、それらを実現するには、適切な健康情報の活用が有効であることを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、書いたりして、筋道を立てて説明できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、主体的に取り組むことができる。</p> | <p>・指導事項 健康に関する環境づくりと社会参加</p> <p>・教材：自校作成プリント ・一人1台端末の活用 等</p> | <p>【知識・技能】 ・自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。また、それらを実現するには、適切な健康情報の活用が有効であることを理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、書いたりして、筋道を立てて説明しようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康に関する環境づくりと社会参加について、主体的に取り組もうとしている。</p> | <p>○ ○ ○</p> | | |
| <p>定期考査</p> | | | <p>○ ○ ○</p> | | |